

# 小児呼吸障害に目を向けた筋機能矯正治療 ～ 歯科に求められる重要な役割とは ～

共催：株式会社オーティカ・プロモーション ・ 株式会社オーティカ マイオソース



講師：夫馬 吉啓 先生 グリーンデンタル夫馬 副院長

講師略歴

2007年 東京歯科大学 卒業  
2007年 東京女子医科大学病院 歯科 口腔外科 常勤勤務  
(2012年～2020年3月まで非常勤)  
2012年 グリーンデンタル夫馬 副院長就任  
2016年 Myobrace® Member 加盟

日本有病者歯科医療学会 専門医・指導医  
日本睡眠歯科学会 認定医 評議員  
日本睡眠学会 会員  
日本口腔外科学会 認定医  
日本口腔インプラント学会 専修医

～ 講師より ～

歯科が医科から期待を寄せられている分野、それが睡眠医学です。特に睡眠呼吸障害のある小児は不正咬合や口唇閉鎖不全を併発していることが多く、小児期における睡眠呼吸障害のスクリーニング・予防が歯科の新たな役割とされています。そして、歯科が行う不正咬合に対する治療により、不正咬合の改善だけでなく睡眠呼吸障害も改善できる可能性について世界各国で多く報告されています。不正咬合は結果であり、それには原因があります。原因療法を目指し歯科と医科が協力して診療に当たる時代です。

本講演では、睡眠医学からみた不正咬合に対する治療・予防の必要性と、医科と互助関係を目指すための知識・方法を症例を交えて解説致します。

## 主な講演内容

- ・ 睡眠医学とは／口呼吸と口腔機能発達不全症
- ・ 歯科界が小児期を重要視する理由
- ・ いつから治療を始めるべきか
- ・ 小児期に正常な発育を達成させるために重要なこと
- ・ 睡眠障害が歯列に影響を与えるメカニズム
- ・ 治療の優先順位とは／舌小帯短縮症の扱い
- ・ 患者、両親に伝えるべきこと
- ・ 小児睡眠呼吸障害の診査基準と特徴
- ・ 歯科医院でできる小児 OSA の診査
- ・ これからの歯科の役割／医科との連携
- Trainer™/Myobrace® 装置紹介(オーティカ)
- 症例紹介
- ・ Myobrace® を用いた症例紹介
- 質疑応答

開催日時：2021年5月13日(木) 12:00～17:00

会場：品川シーズンテラスカンファレンスホール  
東京都港区港南 1-2-70 品川シーズンテラス 3階  
JR品川駅 港南口(東口)より徒歩 約6分 京浜急行電鉄品川駅 高輪口より徒歩 約9分

受講費：50,000円

定員：60名

お申し込みは、下記 URL または QR コードより

<https://seminar-orthika.jp/seminar85/>



共催：株式会社オーティカ・プロモーション／株式会社オーティカ マイオソース

お問い合わせ 株式会社オーティカ・プロモーション講習会事務局  
TEL:03-3353-3676 Mail:seminar@orthika.jp